



サル対策マップはじめました



サル対策マップ掲載例

ニホンザルの特性を理解し、町民の皆さまと町が一体となって対策を行うことが大切です。
ニホンザル群の移動ルートや、地域の対策を地図にまとめた「サル対策マップ」の運用を開始しました。
サル対策マップでは、地域の対策を随時掲載していきますので、皆さまのサル対策を教えてください。町全体で一丸となり、ニホンザル対策を実施していきます。



サル対策マップはウェブで確認できます

殺鼠剤配布
野ネズミ対策実施しませんか

今年度から、野ネズミによる被害防止対策として、殺鼠剤の配布をします。殺鼠剤は地域で一斉に散布することで、より効果を発揮します。
地域で野ネズミにお困りの人は農林水産課までお問合せください。

配布条件

- ・殺鼠剤散布の日程調整と人員の確保ができる地域の人
- ・効果検証のために今年度、次年度の被害状況を報告することが可能な地域の人

※アンケート結果や状況確認をもとに、町から連絡する場合があります。

対象

町内で営農している水稻農家

今年度から、野ネズミによる被害防止対策として、殺鼠剤の配布をします。殺鼠剤は地域で一斉に散布することで、より効果を発揮します。
地域で野ネズミにお困りの人は農林水産課までお問合せください。

殺鼠剤配布
野ネズミ対策
実施しませんか

農林水産課の有害鳥獣対策を紹介

防護柵の貸与（出荷を目的とした農地に限る）

追い払い花火の配布

鳥獣被害に関する勉強会



町ホームページでもご覧いただけます

INTERVIEW



みんなの鳥獣対策

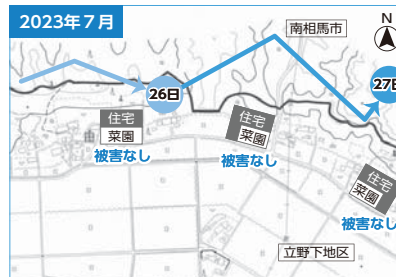
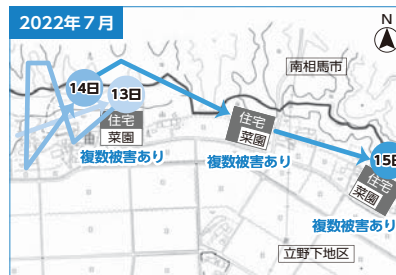
町内で実施されている地域ぐるみのニホンザル対策を紹介します！



立野下地区の皆さん
ニホンザル追い払い作戦会議の様子

いつから、どんな被害がありましたか
帰還直後からニホンザルによる出沒があり、家庭菜園の野菜を中心に被害が発生し、秋には果樹の実を食べに出沒が増えました。

対策の方法について
地域で連携して、追い払い花火を使用しています。
ニホンザルを目撃した際は、花火を発射した後も複数人で追いかけて、林縁部まで追い込んでいます。



7月のニホンザル移動図（立野下地区）

昨年と今年を比較し、群れの移動は住宅から距離を取るようになりました。また、今年に入ってからは家庭菜園の被害はなくなりました。

効果を実感
地域ぐるみで継続的に追い払いをしているので、今では顔を見ただけで逃げていきます。また、林縁部から出沒する頻度も減ったように思います。今年一度も被害を受けていない家庭菜園もあります。

対策のポイント・情報共有
早朝・夕方に自宅裏の林が揺れたり、鳥の鳴き声が聞こえない時はニホンザルが出沒する可能性がありますので、近隣住人と情報共有して群れの接近を把握します。

今後の意気込み、伝えたいこと
「地域で、追い払う」という意識が大切です。複数人が追い払いを行えば、花火の音だけでサルの群れが近くにいることがわかり、警戒につながります。夏野菜の時期と秋のカキが熟す頃は、サルの出沒が増えますので、気を引き締めて対策していきます。

《農林水産課から一言》
出沒する群れについて、よく観察されており、地域ぐるみの対策方法としてお手本となる取組でした。立野下地区の皆さんが前向きに対策に取り組みで収穫を迎える未来が見えました。